

鳥取労働局発表  
平成29年8月3日

担 当	職業安定部職業安定課
	職業安定課長 野田 千卯
	地方職業安定監察官 荒尾 卓哉
	電話 0857-29-1707

## 平成28年度ハローワークのマッチング機能に関する業務の 総合評価の結果等について

### 一米子所・倉吉所は良好、鳥取所は標準的な成果一

鳥取労働局(局長 内田 敏之)は、平成28年度においてハローワークごとにマッチング機能に関する業務について目標値を設定し、機能強化に取り組んできました。

また、主要指標(就職件数(常用)、充足件数(常用)、雇用保険受給者の早期再就職件数)については、その実績を毎月発表してきたところです。

この取組は、一昨年度から全国のハローワークで実施しており、今般、厚生労働本省において、平成28年度の各ハローワークの総合評価が決定されました。

については、ハローワークごとに「就職支援業務報告」として取りまとめましたので、別添のとおり公表します。

#### ※ 総合評価

労働市場の状況や業務量、体制などが同様のハローワークとの比較による評価

#### ※ 「就職支援業務報告」の内容

マッチング業務の成果、総合評価の結果、ハローワークが利用者のために実施した各種の取組の結果及び業務改善の実施状況等

# ハローワーク鳥取 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、マッチング機能の強化による適格紹介を最重要と位置づけ、特に求職者担当制に力を入れて取り組みました。

担当制については、求職者全体の1割以上の求職者の顔が見える支援をすることとして積極的な求人情報の提供を行い（3月の有効求職者に占める支援対象者の割合は14.7%、28年度の求人提供件数は11,888件）、就職率は前年度を0.8ポイント上回る37.6%、紹介成功率も前年度を3.1ポイント上回る31.1%となりました。また、情報提供にあたっては、毎週開催する求人充足会議（年間47回、295件）の効率的な運営方法について7月と12月に所内で協議を重ね、充足会議で提案された求人について活発な意見交換をしたうえで求職者に情報提供し、年間433人の求人に対し127人の充足（充足率29.3%）と一定の効果が見られました。

また、職業紹介部門の職員全員が必ず事業所訪問を行う目標を掲げ、年間43社を訪問（求人数124人）しました。訪問状況などを踏まえて情報提供したことにより、紹介件数が126件、充足件数30件（充足率24.2%）となりました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人情報提供後、求職者が来所の際に求人票記載内容以上の情報提供をすることを目的に、295社から画像を収集し、相談窓口のみでなく庁舎内掲示板に画像情報と求人票を並べて掲載するとともに、求人閲覧パソコンのプリンタ近くに写真情報掲載の案内なども行いました。なお、平成29年4月の有効求人約2,700件のうち1,500件超が画像情報のある求人となりました。

また、人材不足分野における支援として、福祉分野におけるセミナーを23回、面接会を16回行った他、人材不足職種（営業職等）に特化した職種別面接会を6回開催しマッチングの促進を図りました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職申込件数が減少傾向にある中、個々のニーズに対応できる求職者担当制は最も有効な支援策と考えられるため、今後も一層支援内容を充実させ取り組みます。

(4) その他業務運営についての分析等

人手不足業種である福祉分野については「福祉人材コーナー」を設置していますが、利用者も多いことから、今後も体制の整備を図りながら、セミナーや施設見学会などを充実させます。

また、29年10月から鳥取市役所内に生活保護受給者等を対象として、ハローワーク職員と福祉事務所のケースワーカー等が連携して支援を行う福祉と就労の一体的支援常設窓口を設置予定としており、鳥取市と連携を緊密にしたワンストップによる就労支援の強化に努めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	ハローワーク の職業紹介により、正 社員に結び ついたフリー ター等の 件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数		
実績	5,036	4,838	1,192	94.0%	94.2%	31.1%	237	942	9,056	2,144	694		
目標	5,375	5,100	1,237	90.0%	90.0%	25.2%	234	1,063	8,124	2,226	651		
目標達成率	94%	95%	96%			123%	101%	89%	111%	96%	107%		
(参考)過去3年度平均	5,711	5,538	1,270										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク米子 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点指標に掲げた「正社員求人数」の取組の目標達成を最重要と考え、良質求人確保、とりわけ正社員求人に主眼を置いた求人開拓を実施しました。具体的には、職業相談部門の職員等による積極的な事業所訪問や、事業主の来所機会を捉えての、正社員採用や各種助成金制度の活用、人材確保を意識した雇用管理改善の相談支援などを実施しました。

その結果、年間で延べ7,086事業所と接触することにより、12,085人の正社員求人を受理し、年間目標値の9,816人を23.1%上回る効果的な取り組みとなりました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークサービス改善に係る職員提案により、総合案内から求職票記入台の場所が説明しづらいとの意見が出たため、利用者からわかりやすいように案内板を設置したところ、スムーズな誘導を行うことができるようになりました。

求職関係業務では、平成28年8月から求職者担当制の受け持ち求職者の人数を常時6人から7人に増やし、職業相談・情報提供の強化を図りました。その結果、求職者担当制による就職件数は324件と目標値を達成することができ、就職率73.5%となりました。

また、雇用保険受給者の認定日における相談について、計画的な職業相談の実施、求人情報・各種セミナーの情報提供による積極的な来所勧奨を行いました。その結果、雇用保険受給者の早期再就職件数は1,440件となり、目標値の1,378件を4.5%上回りました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の早期再就職促進のため、以前から労働局主催の就職支援セミナーや当所独自のセミナーの受講勧奨を行っているところですが、各種セミナーの受講勧奨のタイミングが画一的でなかったため、各種セミナーを受講する意図が明確にされていませんでした。このため、労働局主催で行っている基礎的な就職支援セミナーを受講した後に、目的に合わせた所独自セミナーを受講することがより効果的であること、いずれも早期に受講することが再就職に役立つことを周知することとします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 社員に結び ついたフリー ター等の 件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員 求人数		
実績	4,790	4,816	1,440	98.0%	96.0%	36.6%	179	299	924	89.6%	12,085		
目標	5,050	5,150	1,378	90.0%	90.0%	30.5%	148	267	949	88.5%	9,816		
目標達成率	95%	94%	104%			120%	121%	112%	97%	101%	123%		
(参考)過去3年度平均	5,295	5,310	1,325										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク倉吉 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、取組の一環として「正社員求人確保」を特に重点的に進めることとし、求人開拓、事業主に対する正社員求人への転換要請を地道に積み重ねました。その結果、正社員求人数は前年に比べ5.3%増加しました。

「就職件数」は、求職者が減少したこともあり目標値を達成できませんでしたが、有効求人倍率の上昇傾向を背景に、再就職支援が特に必要な求職者に対する就労支援を強化した結果、「フリーター等」（目標達成率104%）・「障害者」（目標達成率117%）・「生活困窮者等」（目標達成率136%）については、より多くの「就職」へ結びつけることができました。

特に、「障害者」の就労支援は、「就職から職場定着まで」一貫した支援を行っていくことを最重点とし、関係機関と連携を図りながら早期の定着指導を実施し、職場適応・職場定着等を促進してきました。この取組につきましては、企業、就職された方等関係の皆様から「継続して支援を実施してほしい。」などの高評価をいただいています。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

労働関係法令の不知によるトラブル等が散見される現状があるため、求職者、求人者に対して労働関係法令の周知の取組を強化しました。

特に、求人者に対しては、トラブルの発生を未然に防止するために、「労働条件通知書」の交付について改めて周知を図りました。

また、ハローワークのサービスメニューについて、利用者から「知らなかった。」などの声もあったことから、求人検索機に「HW倉吉就職支援メニュー」を掲示するなど一定の改善を行いました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

ミニ求人説明会、ミニ就職面接会については、参加者が少なかったため、より多くの求職者の皆様に参加していただけるよう、他のハローワークの取組なども参考に改善を図ることとします。

### （4）その他業務運営についての分析等

正社員求人数は増加傾向ですが、依然としてその割合は他県・県内の他地域と比べて下回っている状況にあります。若者の正規雇用の拡大に向けて、引き

続き「正社員求人確保」に取り組み、できるだけ多くの正社員求人を受理できるよう努めます。

## 2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 社員に結び ついたフリー ター等の 件数	正社員 求人数			
実績	2,053	1,846	478	98.1%	97.1%	37.9%	101	112	516	3,463			
目標	2,245	1,950	517	90.0%	90.0%	30.9%	74	96	498	3,215			
目標達成率	91%	95%	92%			123%	136%	117%	104%	108%			
(参考)過去3年度平均	2,387	2,054	580										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率